

# 令和3年中の薬物・銃器事犯の情勢

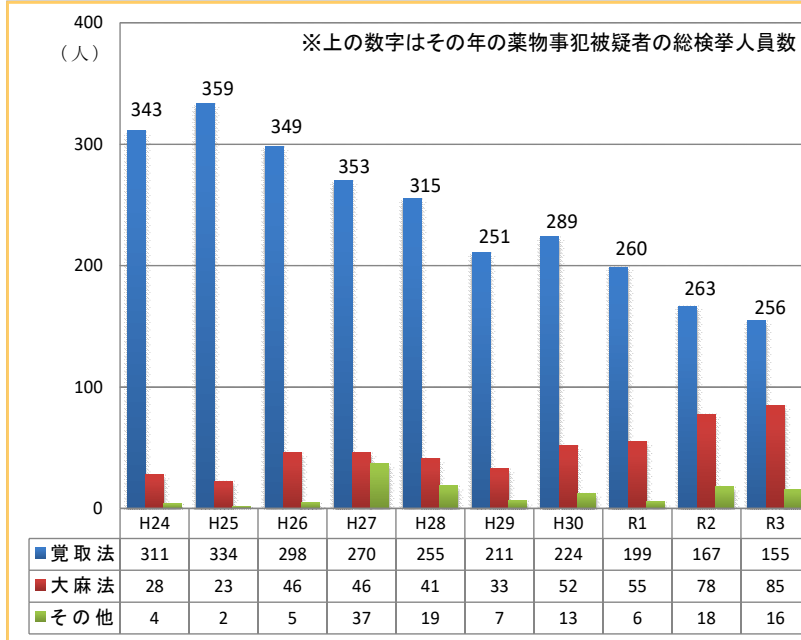
## 1 薬物情勢

県警察では、薬物乱用者、薬物密売・密輸入組織に対する取締りを推進しています。

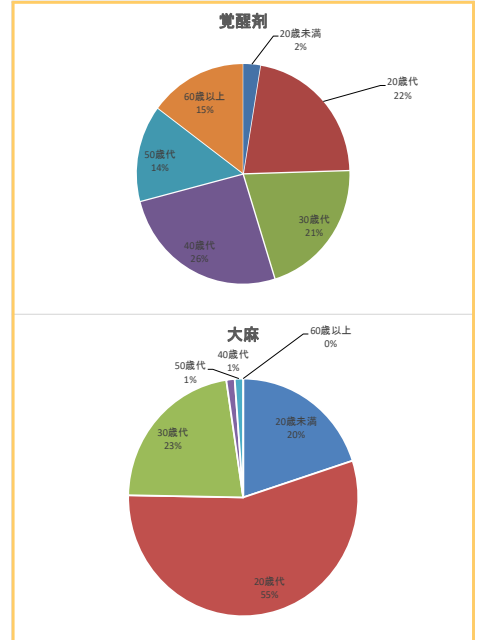
### ● 薬物事犯検挙人員の推移

令和3年中の薬物事犯の検挙人員は256人で、そのうち約60.5%が覚醒剤事犯となっています。大麻事犯の検挙人員は過去最多の85人であり、ほぼ30歳代以下が占めています。

☆ 薬物事犯検挙人員の推移



☆ 年代別の割合(令和3年中)



※その他 … ○麻薬及び向精神薬取締法 ○麻薬特例法 ○医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律

## 2 薬物の押収状況

令和3年中の県内での押収量は、覚醒剤約100kg（末端価格約60億円相当）、大麻は4,982.3g（末端価格約2,989万円相当）でした。また、液状やワックス状に加工された大麻加工品も押収されています。

	H29	H30	R01	R02	R03	
覚醒剤(g)	84777.7	55.3	98.4	138.9	100134.2	
大麻	乾燥大麻(g)	2012.0	7242.3	95.7	189.4	4982.3
	大麻草(本)	-	89	1022	-	167
	大麻たばこ(g)	-	-	-	-	23
	電子たばこ用大麻濃縮物(g)	統計なし				101.6
	その他の大麻濃縮物(g)	統計なし				848.5
	大麻食品(g)	統計なし				0.0
麻薬・向精神薬	-	3.9(g)	0.2(g)	-	1071(錠)	
指定薬物(g)	-	-	-	-	138.7(g)	

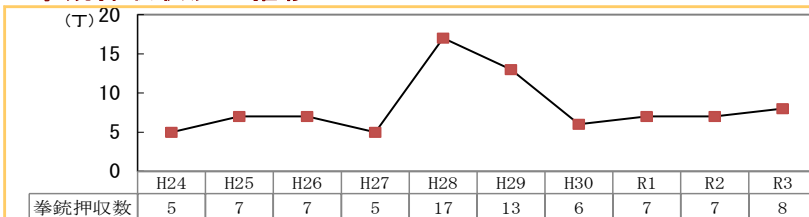
## 3 銃器情勢

令和3年中、県内で8丁の拳銃を押収しました。

警察では、犯罪組織の武器庫の摘発や密輸・密売事件等の摘発に重点を置いた銃器対策を推進しているほか、遺品や旧軍用拳銃等の情報や相談を受け付けています。

遺品の旧軍用拳銃や実弾が残されていませんか？大事な形見や遺品であっても所持することが法律で禁止されています。拳銃に関する情報やご相談のある方は、最寄りの警察署や交番、駐在所、又は下記「拳銃110番」まで通報してください。

### ● 拳銃押収状況の推移



※県内で実際に押収した拳銃と実包 【令和3年4月】

☆覚醒剤等違法薬物に関する情報や相談：029-301-7979（薬物乱用110番）

※24時間対応

☆拳銃や遺品拳銃等に関する情報や相談：0120-10-3774（拳銃110番）

※24時間対応